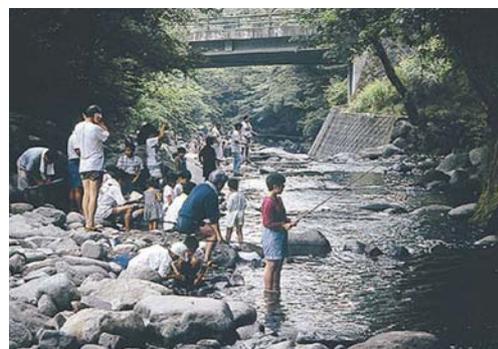


- 平成22年度
市政執行の基本的な考え方と予算の概要
- 子ども手当が支給されます



梅の香りに包まれた梅娘たち（第30回日田おおやま梅まつり）



市民の生活と経済を守り 将来の展望を切り開く 活力創造型予算

平成22年度 市政執行の基本的な 考え方と予算の概要

平成22年第1回市議会定例会が2月25日から3月23日まで開催され、平成22年度に取り組む事業及び実施に必要な予算が決定しました。今号では、市長の市政執行の基本的な考え方と予算の概要についてお知らせします。

市政執行の基本的な考え方

世

界的経済危機、政権交代など日田市を取り巻く状況は、これまで経験したことのない環境の下にあります。市内での景気の回復や雇用確保、市民が活力を持ち安心して暮らせる地域づくり等を実践していくためには、市民と行政が知恵を結集し、より一層の努力が求められています。

新年度の予算編成では、市税の減収は地方交付税の増額で補われることが見込まれ、昨年度と同規模の一般財源を確保できました。しかし、一方では、依然として経常的な収入の大半が、経常的に使わなければならない支出に充てざるを得ないという状況にあり、慎重な財政運営が必要となつていきます。

このような状況を踏まえ、まずは「景気・雇用対策」に力を入れながら「楽しく安心

夢と希望の持てる日田」「楽しく安心して暮らせる日田」を目標してまいります。

また、平成22年度は、守るだけでなく、将来に向け攻めに転じていくという気概を持つて、市政執行にあたっていきなると考えています。

今年の日田市制70周年、合併5周年の節目の年です。これまで日田市を作つてこられた多くの先人のおかげで現在の私たちの暮らしがあること

を考え、今の私たちがどのような日田市を次の世代に渡ししていくかを考える1年にしなければならぬと思います。

歳入・歳出予算

日

田市の平成22年度一

のです。

般会計当初予算は、363億8706万

市債については、元利償還に高率の交付税措置のある旧合併特例債、辺地・過疎対策

3千円と、前年度一般会計当初予算に比べ、24%増となり

事業債、臨時財政対策債の借入れを基本とし、前年度より

歳入については、まず市税

2040万円減の38億520

ですが、厳しい経済状況の中、前年度比1.0%減の74億570

万円の起債を予定しています。なお、全体として歳出をまかなうためには不足が生じるの

です。地方交付税については、

で、財政調整基金から2億4

国の措置により増額が期待でき、7.0%増の133億1千万

543万2千円を繰り入れて

円を見込んでいます。

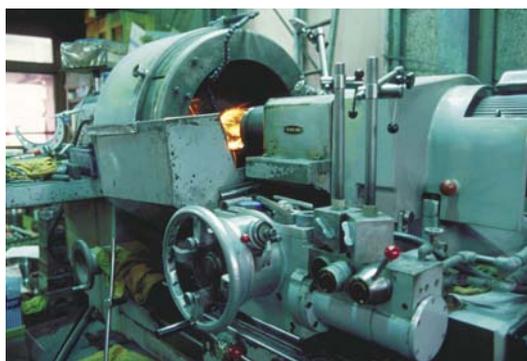
歳出については、市内の厳しい経済状況を踏まえ、景気・

国庫支出金については、44億6568万1千円で、前年度比35.6%と大幅な増となっておりますが、これは平成22年度

雇用対策の積極的な対応を図ることを重点とし、予算を編成しています。

より創設される子ども手当による国庫負担金の増が主なものと説明します。





■ 中小企業振興資金特別融資事業

緊急経済対策として、中小企業振興資金特別融資制度を不況業種を対象に一定条件の下で継続し、運転・設備資金の保証料の全額及び3年間の利子補給を行う市内中小企業の経営維持・安定化に向け、支援を行います。



■ 地域商品券発行特別支援事業

市内の消費拡大、地域経済の活性化を図るため、経済団体が行う地域商品券（水郷ひたプレミアム付き商品券）発行事業に要する費用の助成を行います。



■ 日田材需要拡大緊急対策事業

日田材の需要拡大と地域経済の活性化に資するため、木造住宅の新築、リフォームに対して日田材の現物支給等を行うとともに、新たな需要として期待されるマンションのリフォームについてモニター調査を行います。



■ 各種建設事業等

市道整備、生活に密着した市道の改良、側溝の整備等を経済対策として行います。また、市民に憩いと安らぎのある快適な空間を提供するための公園（ウッドコンビナート公園・田来原公園・萩尾公園・大原公園等）整備や小・中学校の安全・安心のための校舎の耐震化（咸宜小学校校舎、南部中学校校舎、東有田中学校屋内運動場）を行います。



■ 地場産品販路拡大事業

3月に行った「天領のまち大丸・日田展」は大好評でした。新年度も引き続き九州の大消費地である福岡都市圏を対象に、地場産品の販売や観光ツーリズムのPRを積極的に行い、知名度の向上、販路拡大、誘客促進に取り組みます。

② 日田の活力創造プロジェクト

■ 隈地区観光再生プロジェクト

観光は裾野の広い産業であり、隈地区が観光のにぎわいを取り戻すことは日田市の振興発展の上から欠かせないことです。

このため、全国に自慢できるが現在稼働率が低い状況にある遊船や鵜飼の利活用の在り方を検討し、集客の目玉にするべく関係者と協議していきます。また、三隈川の魅力アップにつながるライトアップ等に取り組みます。



■ 「ひた宝さがし」プロジェクト

日田市には、豊かな自然、景観、歴史や文化、恵みを生かした郷土料理、優れた産業の営みや生活など素晴らしいものがたくさんあり、これらは日田の宝です。市民からの具体的な提案を受け、日田の宝の再確認、新発見を行い、宝の活用を考え、宝の力を生み出すとともに新しい価値の創造を図り、新たな経済的効果の創出や地域づくり、地域振興の新たな展開を図ります。



■ 「咸宜園」の世界遺産登録推進プロジェクト

水戸市、足利市、備前市と共に私塾「咸宜園」を近世日本の学問

・教育遺産群として世界遺産登録を目指す取組を始めます。

この取組を通じ、咸宜園を生み出した天領日田の歴史文化、当時の日田の力を改めて市民と共に認識し、現在の日田の情報発信につなげていきます。



■ 「岩澤重夫画伯記念館(仮称)」の設置検討プロジェクト

名誉市民であり文化功労者である故岩澤画伯の作品等の寄贈を受け、市内外の方に作品等を鑑賞してもらうため記念館整備に向け検討を行います。



■ 青年の海外派遣プロジェクト

我が国は成熟化社会を迎えており、次世代の日田市を担う若者グループを成熟化社会先進国であるヨーロッパへ派遣し、様々な知識の習得やそれぞれの国や社会の事情を学んでもらい、これからの日田市づくりに生かしてもらいます。





■ 企業の誘致

依然として厳しい景気状況から建設着工時期が未定となっている日田キヤノンマテリアル株式会社の工場建設については、景気動向を注視しつつ、年度内着工を強く働きかけるとともに、引き続き市道改良などの周辺環境の整備を進めます。また、夜明地区に誘致を進めている食品関連企業の立地に係る進入道路整備や本市縁故者からの企業情報の収集強化による新たな誘致を図ります。



■ 地場産業の振興

引き続き中小企業振興資金特別融資制度、季節資金などの他の制度資金による市内中小企業の経営の安定化に向けた取組を支援します。また、日田市トータルデザイン顧問のアドバイスにより地場産品のブランド力の強化を図るとともに、福岡都市圏を対象とした地場産品売り込みのための物産展などを開催し、販売強化・販路拡大に取り組みます。さらに、日田市の台所として、唯一の卸売市場の存続に向けた支援を行います。



■ 観光・ツーリズム日田の復活

日田市観光協会と連携し、一層の誘客を図れるようテレビや雑誌等の広告媒体を有効に活用し、観光情報の定期的かつ迅速な提供に努めるとともに、観光客の半分を占める福岡都市圏では、ひた生活領事館イン福岡を中心とした情報の受発信を行います。また、一定規模の会議や催事の誘客を図るコンベンション事業や限地区の観光の活性化に向けた遊船・鶯飼の利活用の検討、三隈川周辺ライトアップ事業実施に向けた協議・検討を行います。



■ もうかる農林業の推進～「売る」「売れる」農林業

農業振興については、日田梨の海外輸出や梨選別施設の導入に対する支援、産直野菜の安定出荷のための産直野菜増産ミニハウス等導入事業、農業生産基盤の整備、郷土が生んだ日本三大農学者「大蔵永常」の没後150年を記念した顕彰事業に取り組みます。林業振興については、造林や下刈りに対する支援、担い手の育成・確保、森林整備地域活動支援交付金事業、林道等の生産基盤の整備等に取り組みます。



■ 中心市街地の活性化

中心市街地活性化のため、商店街連合会等と連携し、市内での消費拡大の促進や空き店舗の解消に向けた取組及び商店街の中で店舗等の新・増改築等を行う商店に対する無利子融資を継続するとともに、活性化の牽引者となるまちづくり会社の立ち上げに向け、協議会の発足や先進地の視察研修等を実施し、その方向性や在り方を検討します。また、市民文化会館（パトリア日田）や中央公園を生かしたにぎわいの場の創出に努めます。

④ 夢と希望を持てる日田

■ 「水郷日田」のブランドづくり

清流復活の水量増加運動の推進、市内河川の水質検査の拡充、三隈川で発生する泡の回収や分析等を進めるとともに公共下水道事業の整備、浄化槽設置補助金の市単独の上乗せに取り組みます。また、林業地日田ならではの森づくりのため、沿道景観整備、市有林水源林整備、市民参加の森づくりを実施し、また、環境を守り、生活を支える森を未来につなぐシンポジウムを開催することで「水郷日田」「林業日田」を全国に情報発信します。



■ 農山村の活性化・小規模集落対策

小規模集落支援、高齢者の生きがい対策としての小物野菜等の生産意欲を高める取組、「お試し里帰り支援」によるUターン促進、農工商連携による農山村地域の地域資源である農産物等の付加価値や新たな産業・ビジネスの創出等の取組を推進します。有害鳥獣対策については、捕獲、農地や林地への被害防止対策に取り組むとともに、捕獲の推進と獣肉の流通が新ビジネスとして展開できるよう、処理場の建設に向け検討を進めます。



■ 「良く学びよく遊ぶ」子どもの育成

学力向上対策、臨床心理士等による相談体制の充実、不審者事案等の情報配信システム整備、学校施設整備等の取組を中心に、児童生徒に「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスのとれた「生きる力」を育成することを目指し、さらに学校配分予算の見直しによる公費負担の適正化に向けた改善や保護者負担の軽減や学校給食の調理に係る光熱水費の保護者負担から公費負担への変更による給食の充実等に取り組みます。



■ 子育て環境の充実

放課後児童クラブの全小学校区への設置推進、保育サービスの充実、認定こども園や民間保育園の施設整備費に対する補助、未就学児童の保育・教育環境の整備に取り組みます。また、22年度は子ども手当として月額1万3千円を中学生まで支給し、さらに、0歳から12歳までの児童が対象となっている医療費の助成対象年齢の拡大、22年度から児童扶養手当を新たに父子家庭にも支給することによるひとり親家庭の総合的支援等に努めます。



■ 日田の歴史・文化を守り育てる、生涯学習の充実

本市は、長い歴史と伝統に育まれた多くの文化財を有しています。史跡ランドや古墳の保存管理計画の策定・史跡の公有化、日田祇園山鉦の保存修理、地域に残る伝統芸能や伝統技術の保存と継承に対する支援、歴史的町並みの保存と整備等を進め、また、小鹿田焼陶芸館の建替えに着手します。さらに、少子高齢化が進む中、お年寄りを中心に地域で安心して暮らせる拠点としての地区公民館の在り方を総合的に検討します。





■ 地域福祉コミュニティづくり

誰もが住み慣れた地域の中で、自分らしい生き方ができるよう、地域福祉コミュニティづくりを進めるため、保健福祉の総合的な施策の方向性を示す「日田市地域福祉計画」の見直しを行います。また、地域に根ざした活動を行う日田市社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会などを引き続き支援します。

さらに、災害時等の要援護者対策として、要援護者の台帳登録を進めるなど、地域における要援護者支援体制の整備に取り組み



■ 障がい者(児)福祉、高齢者福祉の充実

障がい者の自立した生活を促進するため、新たに障がい者を市役所の臨時職員として採用し、雇用実績を作ることにより民間企業での就労促進を図ります。障がいの早期発見・早期療育に向けた地域療育セミナーの継続、障がい児を抱える世帯の介護負担の軽減に努めます。また、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、地域包括支援センター運営事業に取り組みとともに、緊急通報体制の更なる整備充実を目指します。



■ コミュニティ交通の整備促進、地域振興対策

「日田市地域公共交通総合連携計画」の年次計画に従い、市内中心部に循環バスの導入、デマンドバス、お出かけ支援事業など各地域の状況に適合した交通手段の確保に向け、総合的なコミュニティ交通体系の確立を目指します。また、小学校の統廃合により閉校となった跡地については、それぞれの地域に応じた地域活性化の拠点として整備を行い、周辺地域活性化対策事業については、地域住民の様々な取組に対して助成を継続します。



■ 環境の保全、生活環境の整備

住宅用太陽光発電設備の普及支援、マイバッグ運動の推進やごみの減量にも引き続き取り組むとともに、環境負荷の低減や二酸化炭素排出量の削減など環境施策の指針となる「第2次日田市環境基本計画」を策定します。また、老朽化している公園、公営住宅等の計画的な整備を行い、水道施設については、「日田市水道ビジョン」に基づき、簡易水道統合整備事業や老朽管の更新事業を継続し、安全で安定した水道水の供給に努めます。



■ 安全で安心して暮らせる地域づくり

市民の生命や財産を守るための防災対策を重要な施策と位置付け、防災行政無線のデジタル化の推進とともに、光ケーブル網による情報告知端末の整備を行います。消防体制については、地域防災の要である消防団の充実強化を図るため、団員の出動手当の全面的見直し、消防車両や防火水槽など消防設備等の充実を図ります。また、災害防除や急傾斜地の崩壊対策、木造一戸建て住宅の簡易耐震改修に係る費用の一部を助成します。

⑥ 行財政改革の推進、市制70周年・合併5周年

■ 行政サービスの充実

行政に対する期待や多様化する市民ニーズに応えるため、また、より充実した行政サービスを提供するために、職員の政策形成能力の向上と、高度な専門知識の習得や資質の向上を図ります。さらに、職員が積極的に市民の声を聴き、広く情報を収集するなど、まず「動く」ことを第一に「現場主義」を徹底して職員の意識改革を図ります。



■ 市民が主役のまちづくり

多様な地域主体との連携協力を機軸としたまちづくりを進めるため、広報紙、地域情報基盤整備事業に伴うケーブルテレビ等の媒体を使い、積極的な情報発信による市民と行政との情報の共有化を図るとともに、市長が直接地域に出向く「おでかけトークかたらん会」を開催します。また、非営利の市民活動団体等の育成に努め、地域運営のための基本理念とルールを定めた自治基本（まちづくり）条例の制定に向け、引き続き取り組んでいきます。



■ 行財政基盤の確立

第3次日田市行政改革大綱（集中改革プラン）の計画期間が終了したことで、効果や問題点の検証を行い、新たな大綱に向けての策定方針を作りながら、次期行政改革大綱を検討していきます。



■ 市制70周年・合併5周年

今年は日田市制70周年、市町村合併により新しい日田市が誕生して5周年を経過するという記念すべき節目の年にあたります。市制70周年記念式典を始め、まちづくり・地域活性化の視点の「ひた宝さがし」、森と文化を未来につなぐシンポジウム、商工会議所の70周年と連携したイベントの開催など、市民が参加をして楽しみ、日田市の情報発信ができるものなどを中心に記念事業を開催します。

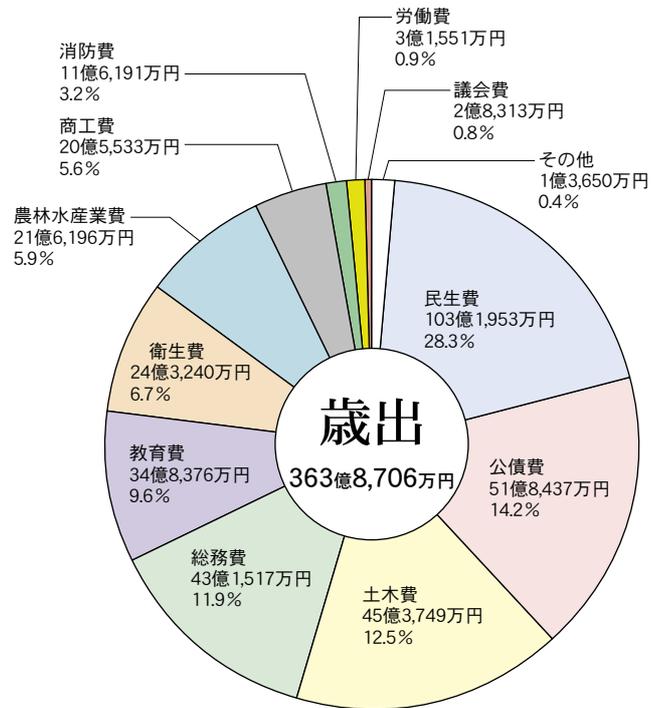
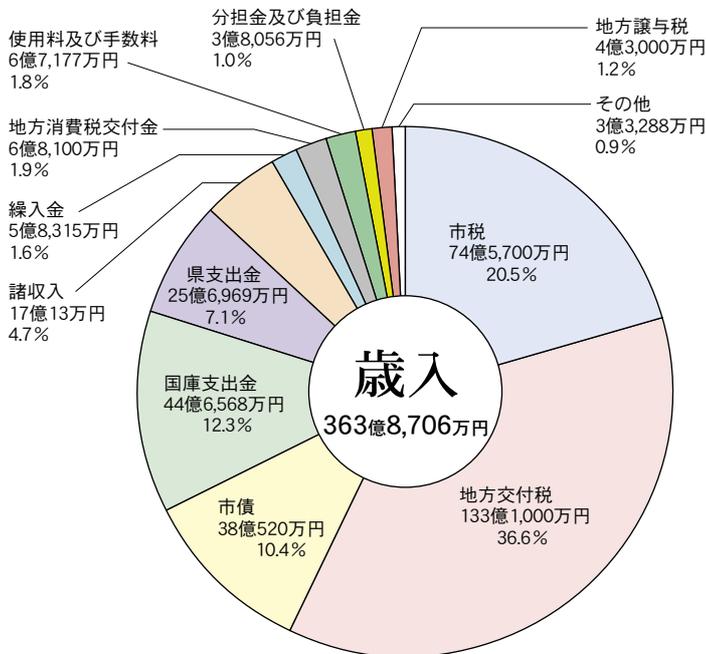


【問い合わせ】市長室広報広聴係 ☎ 22-8295（市役所4階）

平成22年度

日田市の一般会計予算は 363 億 8,706 万円

「景気・雇用対策」「楽しく安心して暮らせる社会づくり」「将来を見据え本市の活性化に向けた取組」に重点をおいて編成した平成22年度一般会計当初予算は、363億8,706万円（前年度当初予算比2.4%の増）となっています。



【地方交付税】

どこの市町村も一定水準のサービスが提供できるように、国から交付されるお金。

【市債】

市が大きな事業をするときに国や銀行等から借りるお金。市の借金。

【国庫支出金】

市が行う事業に対して国から交付されるお金。

【分担金及び負担金】

一定の事業で特定のサービス（利益）を受ける方に負担してもらうお金。



会計名	予算額
国民健康保険	89億2,085万円
老人保健	342万円
後期高齢者医療	8億8,861万円
介護保険	56億5,311万円
診療所事業	1億7,449万円
簡易水道事業	11億3,904万円
給水施設事業	6,919万円
公共下水道事業	26億4,202万円
特定環境保全公共下水道事業	4,499万円
農業集落排水事業	2億1,304万円
住宅新築資金等貸付事業	837万円
情報センター事業	20億748万円

■ 主な事業一覧

区分	事業名	予算額
景気・雇用対策	中小企業振興資金特別融資事業（特別融資制度を継続し、保証料の全額補助、3年間の利子補給）	10億5,086万円
	ふるさと雇用再生特別交付金事業（雇用の創出を図るための事業実施を民間企業等に委託）	1億3,997万円
	地域商品券発行特別支援事業（市内の消費拡大、地域経済活性化を図るため、プレミアム商品券の発行支援）	5,450万円
	日田材需要拡大緊急対策事業（木造住宅の新築、リフォームを対象とした日田材の現物支給）	6,769万円
	林道コンクリート舗装整備事業（生活道としての利用頻度の高い林道のコンクリート舗装）	5,000万円
	公園建設事業（ウッドコンビナート公園等）	5億1,910万円
	道路整備事業（市道整備等）	18億227万円
元気で活躍する日田	企業誘致事業	3,122万円
	日本三大農学者大蔵永常顕彰事業（郷土の先哲大蔵永常没後150年を記念してシンポジウムを開催、叢書を発行）	500万円
	まちづくり会社設立準備事業（収益事業の柱として観光を中心とした事業を検討するため準備協議会の発足）	150万円
夢と希望を 持てる日田	河川水質検査事業（市内全域の主要河川等の水質状態の監視）	969万円
	小・中学校管理費（学校配分）の見直し（小中学校の管理運営費を見直し、保護者負担を軽減し新たに公費で負担）	8,533万円
	学校給食費光熱水費負担の見直し（保護者負担から公費負担に変更）	1,465万円
	認定こども園施設整備費補助事業（幼児教育と保育を提供する幼稚園型認定こども園の施設整備に補助）	2,600万円
	子ども手当（月額1万3千円を中学生まで支給）	11億7,672万円
	世界遺産登録推進事業（咸宜園の世界遺産登録に向けた調査研究）	615万円
	岩澤重夫展・岩澤重夫作品保存事業（故岩澤重夫画伯の作品展の開催、記念館設置の検討）	1,101万円
	青年海外派遣事業（これからの本市を担う青年をヨーロッパに派遣し、国際化社会に対応した人材を育成）	710万円
楽しく安心して 暮らせる日田	妊産婦健康診査事業（健康診査費への助成）	6,267万円
	市内循環バス導入事業（市内中心部を循環するバスを導入）	3,110万円
	上・中津江デマンドバス運行事業（上・中津江地区のデマンドバスを統合し、栃原～松原間を運行）	4,472万円
	周辺地域活性化対策事業（振興局、振興センター管内の地域振興に資する活動への助成）	4,300万円
	消防団員出動交付金の見直し（出動交付金の全面改定）	1,983万円
行財政改革の推進	NPO育成事業（非営利の市民活動団体等の活動支援）	56万円
	自治基本（まちづくり）条例策定事業	80万円
市制70周年 合併5周年	日田市制70周年記念式典事業	400万円
	ひた宝さがしプロジェクト事業（本市の自然環境、歴史文化等、多くの宝を再認識し、地域振興の新たな展開を図る）	600万円
	市制70周年記念イベント事業「木と食と匠の祭典(仮称)」を開催し、地場産業の活性化を図る	1,500万円

※1万円未満の金額は、四捨五入しています。

【問い合わせ】 財政課財政係 ☎ 22-8215（市役所4階）



子ども手当が支給されます

4月以降、中学校修了までの子どもを対象に子ども手当が支給されます。中学生の子どもを持つ保護者や児童手当を所得超過のため受給していない保護者は、新たに子ども手当の申請を行ってください。申請が必要な方には、4月中旬に申請に必要な書類等を送付します。

申請が必要な方

- (1) 平成22年4月1日現在、中学校2・3年生の子どもを持つ保護者
- (2) 平成22年4月1日現在、中学校1年生以下の子どもの持つ保護者で、平成21年度の児童手当が所得超過のため受給していない保護者

※公務員の方は、勤務先で申請を行うこととなります。

※平成22年3月まで児童手当を受給していた保護者は、子ども手当の申請の必要はありません。子ども手当の申請が免除される方については、13ページの子ども手当Q&A（1.新たに申請が必要な方について）をご覧ください。

申請方法

・平成22年4月1日現在、対象となる子どもと保護者の住所が市内にある方

4月中旬に申請に必要な書類等を送付しますので、必要事項を記入の上、必要書類を添えて同封の返信用封筒で提出してください。

※子ども未来室、各振興局の窓口でも申請を行うことができます。

・平成22年4月1日現在、対象となる子どもの住所が市外にある方

申請に必要な書類等の送付ができないため、必ず子ども未来室又は各振興局の窓口で申請を行ってください。

支給額

子ども一人当たり一律、月額1万3000円

※支給額には、児童手当を含みます。詳細は、13ページの子ども手当Q&A（4.支給額について）をご覧ください。

支給月

6月、10月、2月

申請に係る経過措置

新たに申請が必要な方のうち、平成22年4月1日現在で市内に住所がある保護者は、平成22年9月30日までに申請を行えば、平成22年4月分にかかのぼって子ども手当を受給することができます。



子ども手当のQ&A

1. 新たに申請が必要な方について

Q平成22年4月1日現在、支給対象者で中学校2年生と小学生の子どもを持つ保護者は、子ども手当の申請を行う必要がありますか。

A中学校1年生以下の子どものみを持つ保護者で、平成22年3月末時点で児童手当を受給している保護者は、子ども手当の申請の必要はありません。
しかし、中学校2年生の子どもを持つこの場合は、申請を行う必要があります。

Q単身赴任等で、保護者のみが市内に住所があり、中学校2・3年生の子どもが市外に住所がある場合は、どこで申請を行えば良いですか。

A単身赴任等で保護者のみ市内に住所がある場合は、日田市で申請を行う必要があります。
なお、保護者のみ市内に住所がある方は、申請書等の

送付ができないため、ごども未来室、各振興局の窓口で申請を行ってください。

Q子ども手当は、所得制限がありますか。

A子ども手当は、所得制限を設けていません。このため、平成21年度に所得超過で児童手当を受給していない方は、子ども手当の申請が必要になります。

2. 受給者について

Q父と母が2人で子どもを養育している場合、子ども手当の受給者はどちらになりますか。

A子どもを父と母で養育している場合は、主に生計を維持する方が受給者となります。

3. 申請に係る経過措置について

Q新たに申請が必要で、4月1日現在、市内に住所がある方が、10月1日以降に子ども手当の申請を行った場合、さかのぼって4月分からの支給はできますか。

A10月1日以降に子ども手当の申請を行った場合は、申請に係る経過措置の申請期限（平成22年9月30日）を過ぎていないことから、4月分からの支給はできません。申請を行った月の翌月分から子ども手当が支給されます。

4. 支給額について

Q子ども手当（1万3000円）と別に、これまで支給されていた児童手当が支給されますか？

A4月以降の子ども手当（1万3000円）は、4月以降の児童手当を含んで支給することから、子ども手当と別に児童手当の支給は行われません。

5. 支給月について

Q平成22年2・3月分の児童手当と4月分からの子ども手当は何月に支給されますか。

A平成22年2・3月分の児童手当は、子ども手当の4・5月分と同時に、6月初旬に支給されます。
児童手当、子ども手当の支給月は次のとおりです。

児童手当

・平成22年2・3月分

6月初旬に支給

子ども手当

・4・5月分

6月初旬に支給

・6～9月分

10月初旬に支給

・10～1月分

2月初旬に支給

※支給日は、「広報ひた」でお知らせします。

※子ども手当に関する詳細は、左記にお問い合わせください。

【問い合わせ・申請窓口】

子ども未来室家庭支援係

☎ 228292（市役所1階）

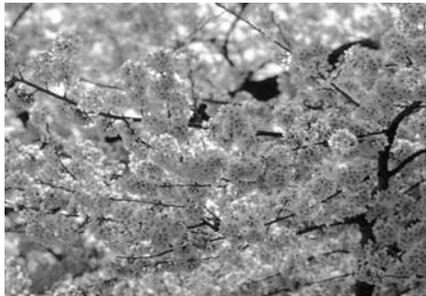
天瀬振興局 ☎ 578204

大山振興局 ☎ 523101

前津江振興局 ☎ 532111

中津江振興局 ☎ 543111

上津江振興局 ☎ 552011



受けていますか？ 予防接種

市では、子どもの健康状態に合わせて予防接種を受けることができるように個別接種を行っています。

子どもは、病気にかかると重症化しやすいので、予防接種を受けて免疫を付けましょう。

予防接種は、左ページの医療機関で実施していますので、事前に予約し、子どもの体調の良いときに受けてください。

予防接種の種類や年齢は、下記の表を参考にしてください。

乳幼児対象の予防接種

出生や転入の届出があった翌月に、次の2つを郵送します。
・「予防接種と子どもの健康」の冊子
・乳幼児期に受ける予防接種の予診票

※予診票が届かない場合は、ご連絡ください。

※予診票は、子どもの健康状態を把握するための大切な書類です。保護者の方が責任を持って記入してください。

接種は計画的に

事前に送付する「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予防接種の必要性や副反応を正しく理解した上で接種計画を立て、受診しましょう。

※医療機関を受診する際は、必ず「母子健康手帳」を持参してください。

小学生の予防接種
予診票は、各学校を通じて送付しますので、保護者の方が記入してください。

ポリオ

・接種期間
4月1日(木)～30日(金)
10月1日(金)～30日(土)

※4月分の申込期限は4月23日です。
・申込先・実施医療機関
麻生小児科

〈乳幼児対象〉

種類	接種年齢（標準的接種年齢）		次の予防接種を受けるまでに必要な期間
三種混合	初回	生後3～12か月に達するまでに20～56日の間隔で3回接種	6日以上
	追加	初回（3回目）接種後12～18か月に達するまでに1回接種	
麻しん(はしか)・風しん混合【MRワクチン】	1期	生後12～24か月に達するまでに1回接種	27日以上
	2期	5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間に1回接種	
日本脳炎	1期	初回 3歳のときに6～28日の間隔で2回接種	6日以上
		追加 4歳のときに1回接種	
B C G	生後3～6か月未満の間に1回接種(家族内に結核患者が発生した場合は3か月未満で受けることもできます)		27日以上
ポリオ	生後3～18か月に達するまでに41日以上の間隔で2回接種		27日以上

※三種混合 = ジフテリア・破傷風・百日ぜきの混合ワクチン

〈小学生対象〉

種類	接種年齢（標準的接種年齢）		次の予防接種を受けるまでに必要な期間
日本脳炎	2期	9歳	6日以上
二種混合	11歳		

※二種混合 = ジフテリア・破傷風の混合ワクチン

〈中学生・高校生対象〉

種類	接種年齢（標準的接種年齢）	
麻しん(はしか)・風しん混合【MRワクチン】	3期	中学校1年生に相当する年齢の方
	4期	高校3年生に相当する年齢の方

麻しん・風しん混合ワクチンの接種を行いましょ

麻しんワクチンの予防接種を1回しか受けていない世代の方のために、平成20年4月から2回目の予防接種を行っています。

・対象者 中学校1年生と高校3年生に相当する年齢の方

※予防接種は、麻しん流行が予想される前の4～6月の間に行いましょう。

☎242323 (淡窓2丁目)
下飛田小児科
☎241148 (中央1丁目)
坂東小児科
☎23300 (誠和町)
こじかこどもクリニック
☎288771 (清岸寺町)
奥平医院
☎3021 (中津江村栃野)

※必ず電話で申し込み、接種日を確認してください。
※詳細は、地域保健課にお問い合わせください。
日本脳炎
平成21年6月から「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が第1期予防接種に用いられています。希望する方は、医師

の説明を受けた上で接種することになります。
※予防接種の積極的勧奨の差し控えによる接種対象期間を超過した方に対する経過措置や「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」の第2期対象者への使用は、国において検討中です。

平成22年度 個別接種実施医療機関

- 乳幼児 三種混合、麻しん・風しん混合、日本脳炎、BCG
- 小学生 日本脳炎、二種混合
- 中学校1年生及び高校3年生に相当する年齢の方 麻しん・風しん混合

※個別接種を受けるときは、医療機関に電話で予約をしてください。

医療機関	住所	電話番号	実施曜日	実施時間
秋吉病院	豆田町	23-0808	月～金（乳幼児を除く）	8:30～12:00
				13:30～17:30
			土（乳幼児を除く）	8:30～12:00
麻生小児科医院	淡窓2丁目	24-2323	月～金	9:00～11:30
				13:30～17:00
			土	9:00～11:30
				13:30～14:30
天瀬温泉病院	天瀬町赤岩	57-2388	月～金	16:00～17:00
石井産婦人科	豆田町	23-4153	月・火・金・土	9:00～17:00
			木	9:00～12:00
岩尾病院	淡窓2丁目	22-6161	月～金（乳幼児を除く）	14:00～17:30
大河原病院	隈2丁目	22-3131	月～金	14:00～17:00
奥平医院	中津江村栃野	54-3021	月～金	8:30～18:00
			土	8:30～15:00
河津内科呼吸器科	石井町2丁目	23-8123	月・火・水・金（中学・高校生のみ）	13:30～17:00
隈診療所	隈1丁目	22-0033	月～金	9:00～12:00
桂林胃腸科循環器科病院	城町1丁目	22-1231	火・水・木・土	11:00～12:00
こじかこどもクリニック	清岸寺町	28-8771	水	午後（要予約）
五反田胃腸科外科病院	若宮町	23-8386	月～金	8:30～17:30
齊藤医院	大肥本町	28-2220	月・水・金	11:00～12:00
佐藤内科医院	田島1丁目	22-1170	月～金	14:00～16:00
下飛田小児科	中央1丁目	24-1148	月～金	14:00～16:00
			土	14:00～15:00
城谷病院	元町	23-6115	月・水・金	15:30～16:30
聖陵岩里病院	銭湊町	22-1600	月～土	15:00～17:00
膳所医院	本町	22-3292	月	13:00～13:30
新関内科医院	田島2丁目	24-3355	月・水・木・金	14:30～15:30
原病院	三本松2丁目	22-7151	月～金	14:00～17:00
坂東小児科	誠和町	22-3300	月～金	9:00～12:00
				14:00～17:00
			土	9:00～12:00
日野内科	天神町	23-6009	月～金	8:30～18:00
			土	8:30～12:30
福田医院	清岸寺町	22-1648	月～金（乳幼児を除く）	9:00～17:00
			土（乳幼児を除く）	9:00～12:30
堀田クリニック	新治町	22-2662	月・火・木・金（乳幼児を除く）	9:00～19:00
			水（乳幼児を除く）	9:00～12:30
			土（乳幼児を除く）	9:00～16:00
松浦クリニック	中央1丁目	24-4155	月・火・水・金	14:00～17:00
若宮病院	南元町	22-7171	月～金	14:00～17:00
渡辺医院	大山町西大山	52-2017	月～金	10:00～12:00
済生会日田病院	清水町	24-1100	火・木	14:00～14:30
市立上津江診療所	上津江町川原	54-3001	月・火・木・金	9:00～11:30
				13:30～17:30
			水	9:00～11:30
市立東溪診療所	天瀬町合田	57-2500	月・火・木・金	15:30～16:30

※乳幼児のポリオ個別接種は14ページを参照してください。

【問い合わせ】地域保健課保健医療係 ☎ 22-8231（市役所1階）



学 ぶ楽しさ味わって

3月6・7日、中央公民館で「第11回日田市中央公民館学習発表会」が行われた。

中央公民館教室・クラブの受講生によるこの発表会は、キーハーブや社交ダンス、合唱などを披露する芸能発表会、はがき絵、絵画、パソコン、書道などの作品を展示する創作文化展が行われ、終日多くの来場者でにぎわった。

また今年は、会場に願い事や思いを書いた黄色いハンカチも飾られ、会場に花を添えた。

平 成21年度 農林水産大臣表彰を受賞

3月2日、平成21年度農林水産大臣表彰を受けられた綾垣弘ひろむさんが市長に受賞報告を行った。

綾垣さんは、農業委員会委員として、前津江村の農業発展のため農地の流動化に取り組み、次世代を担う若年農業委員の育成に力を注いだ。また、無農薬有機栽培に着目し、合鴨水稲栽培に取り組んだ。

市長は「市の農業の発展や担い手作りのため、これからも農業に携わる皆さんを支援していきます」と話した。



日 田の魅力ある特産品をPR

3月3日から8日までの6日間、福岡市の博多大丸福岡天神店で「天領のまち大丸・日田展」が開催された。

この催しは、福岡都市圏への日田市の地場産品の販路拡大と観光PRを目的に、昨年10月に福岡市天神で開催された「天神ぐるぐる日田」に続く第2弾の取組。

期間中、本館8階催事場では市内87業者による食品、工芸品などの物産販売、また、1階パサージュ広場では、砂金採りや日田祇園囃子の演奏などのイベントが行われ、6日間で約3万人が会場に足を運んだ。



夏の風物詩 鵜飼を知ろう

3月7日、パトリア日田で「ひたの鵜飼シンポジウム～鵜飼の魅力と伝承～」が開催された。

シンポジウムでは、篠原徹さん（国立歴史民俗博物館名誉教授）による基調講演、別府大学の協力で行った日田の鵜飼調査の報告のほか、山下純司さん（岐阜長良川鵜飼 鵜匠代表）、澤木万理子さん（宇治市女性鵜匠）などを招き、鵜飼の魅力についてのパネルディスカッションが行われ、訪れた方は熱心に耳を傾けていた。



高めよう地域の教育力

3月6日、「ひろがる、つながる、まあるい地域」をテーマに、第37回日田市社会教育振興大会が中央公民館で開催され、社会教育の振興に功績のあった5人と5団体が表彰された。続いて、岡田正彦さん（大分大学高等教育開発センター准教授）が、すべての人が豊かな人生を送ることができるように、家庭・学校・地域が連携して社会教育の取組を地域社会全体に広げ高めることの重要性などについて講演を行った。

身近なところから緑を増やそう

3月12日、中城体育館横で環境緑化木の無料配布と緑の募金活動が行われた。

この取組は、家庭などの身近な場所で緑を育ててもらおうと春と秋に毎年実施されているもので、この日はツツジやキンモクセイ、ハナミズキなど15種類の苗木200本が準備された。

会場には、時間前から訪れた人たちが長蛇の列を作り、自分好みの苗木を自宅に持ち帰った。



梅の香りに誘われて

第30回日田おおやま梅まつり期間中の3月7日、おおくぼ台梅園でメインイベントが開催された。

メインイベントでは、梅娘に選ばれた7名の認証式、豊作祈願祭などの神事が行われた後、餅まきや大山ジュニアマーチングバンドの演奏、昭和学園高校バトン部による演技、野点など様々な催しが行われた。

小雨が降る中にもかかわらず、市内外から訪れた多くの方は、一面に咲く梅の花を楽しんだ。



平成22年

あまがせ温泉まつり 開催

あまがせ温泉まつり

「素人芝居」天ヶ瀬座

会場 天瀬公民館
 昼の部 13:00～
 夜の部 18:00～
 (観劇ショー) 19:00～

とき **4月11日(日)**
 ところ **天瀬公民館前お祭り広場**
 (メイン会場)

※お祭り広場イベント※

- 日田林工吹奏楽部 演奏会 11:00～
- 温泉祭りどんたく隊 8:30～天瀬町内各地区を練り歩き 11:00 お祭り広場に大集合!
- 無料足湯 12:00～ *まんぷく屋台 10:30～

100円入浴券 天ヶ瀬温泉大満喫!!
 入浴料100円 12:00～16:00

・旅館 酒場荘 ・旅館 福屋 ・旅館 あまがせ荘
 ・旅館 白田屋 ・旅館 本陣 ・温泉 湯の郷 浮羽
 ・旅館 駒山荘 ・山荘 天次 ・天ヶ瀬温泉部ツレツレ次光園
 ・旅館 深徳閣 ・小松屋旅館 ・みるき〜守ばりンビレッジ
 ・旅館 天龍荘 ・旅館 湯の香荘 ・天ヶ瀬観光ホテル 成天閣

主催/あまがせ温泉まつり実行委員会 協力/日田市観光協会 天瀬支部/天ヶ瀬温泉旅館組合/日田地区商工会/天ヶ瀬町
 お問い合わせ 日田市観光協会 天瀬支部 ☎0973-57-2166 http://www.amagase-k.com
 天ヶ瀬温泉旅館組合 ☎0973-57-3466 http://www.amagase-spa.com

良質な泉質で知られ、別府、湯布院と並ぶ豊後三大温泉の一つである天ヶ瀬温泉の温泉街で、今年も恒例のあまがせ温泉まつりが開催されます。

■とき・ところ (メイン会場)
4月11日(日) 天瀬公民館

天ヶ瀬座「素人芝居」
■時間 【昼の部】午後1時～ 【夜の部】午後6時～
■ところ 天瀬公民館
■入場料 無料

温泉まつりどんたく隊
■時間・ところ
午前8時30分～ 温泉街 (一带を練り歩きます)
午前11時～ 天瀬公民館前お祭り広場

日田林工吹奏学部演奏会
■時間・ところ
午前11時～ 天瀬公民館前お祭り広場
※このほか足湯体験、まんぷく屋台もあります。

【問い合わせ】
日田市観光協会天瀬支部 ☎ 2 1 6 6
天ヶ瀬温泉旅館組合 ☎ 3 4 6 6
天瀬振興局産業建設課 ☎ 3 1 4 7

架空請求にご注意!

インターネットの普及に伴い、パソコンや携帯電話のメールを利用した架空請求に関する相談が増えています。主なメールの内容は次のとおりです。

「携帯端末で、以前登録した総合情報サイトの退会処理がされておらず、登録料金が発生し未払いとなっておりますので、ご連絡ください。連絡のない場合は、ご利用規約に伴いお客様の身辺調査に入らせていただきます。調査後は、運営サイトがご自宅や勤務先を訪問して料金回収を行った

り、裁判による訴訟を行う可

能性があります」

代金等を支払う義務があるのは、その事業者から商品を購入したり、サービスを有料で利用する契約を締結した場合です。

身に覚えのない架空請求や不当請求を受けた場合は、支払う必要はありません。 ※消費者問題に関するご相談は、消費者ホットラインにご相談ください。

【問い合わせ】
消費者ホットライン ☎ 0 5 7 0 0 6 4 3 7 0
商工労政課消費生活・労働福祉係 ☎ 2 9 3 9 3 (市役所6階)

お知らせ

日田市新型インフルエンザ対策本部を解散

日田市新型インフルエンザ対策本部を3月18日に解散したことにより、新型インフルエンザ専用携帯電話の使用を中止しました。今後、新型インフルエンザに関する問い合わせは、左記で対応します。(平日の午前8時30分から午後5時まで)

地域保健課保健医療係 ☎ 8 2 3 1 (市役所1階)

日田市教育委員会会議の傍聴

日田市教育委員会会議は、原則、毎月1回、最後の水曜日に開催(必要に応じて臨時会を開催)し、どなたでも傍聴することができます。ただし、審議する案件によっては、非公開とする場合があります。 ※開催予定日は、変更になることがあります。 ※詳細は、左記にお問い合わせください。

教育総務課総務企画係 ☎ 8 2 3 4 (市役所別館3階)

堆肥の販売、液肥の配布

堆肥販売

■受付日

4月12日(月)～14日(水)

午前8時30分～午後5時

※電話で予約してください。

■販売方法 予約受付順に、生産に合わせて配布の連絡をします。

■内容 袋詰め堆肥15キログラム(二人20袋まで)

■成分 窒素2.5%、リン4.6%、加里(カリウム)0.4%

■販売手数料 一袋50円

液肥配布(無料)

液肥は、堆肥を作る前の液体肥料です。3～5倍に薄めて使用してください。

■配布方法 随時、配布しますので、ポリ容器等を持参してください。大量に必要な場合は、事前に連絡が必要です。

■成分 窒素0.28%、リン0.02%、加里(カリウム)0.1%

問 バイオマス資源化センター

☎5811

はかり(計量器)を取引又は証明にお使いの方へ

はかり(計量器)を商品の販売、農水産物の出荷・販売薬の調剤、健康診断、診療等に使用されている方は、2年

ごとに大分県が行う定期検査を受けなければなりません。

■定期検査実施日

5月20日(木)～6月9日(月)

※前回受検者には個別に通知します。

※取引・証明に使用するはかりを新規に購入された方で、これまでに検査を受けたことがない方、取引、証明への使用を廃止された方は、4月16日までに商工労働課にお知らせください。※検査に関する詳細は、大分県産業科学技術センターにお問い合わせください。

問 大分県産業科学技術センター

☎0975967100

商工労働課消費生活・労働福祉係

☎8239 (市役所6階)

固定資産税 宅地の評価額

下落修正

固定資産税の土地の評価額は、基準年度(平成21年度)に行われた評価替えの価格を3年間据え置くことが原則となっています。しかし、地価の下落に伴い、日田市の大部分の地域で平成22年度の宅地の価格の下落修正を行います。

詳細は、下記又は各振興局各振興センターの土地台帳で

確認してください。

問 税務課資産税係

☎8206 (市役所1階)

各種まちづくりを支援

市では、地方振興各種事業補助金制度で自治会や地域コミュニティを形成する団体が行う地域の生活環境整備事業等を支援しています。この制度の中で平成22年度からは、まちづくりや人づくりを旨とする次の取組も支援します。

■まちづくり活動事業

■対象団体 振興局及び振興センター管内を除く地域で、自治会や地域コミュニティを形成する団体等

■対象事業 ①自然の活用及び自然環境の保全等に係る事業 ②景観、歴史、文化等を活用した事業 ③生活環境の保全・美化に関する事業 ④地域間、あるいは国際間の交流に関する事業 ⑤人材の育成を旨とした事業 ⑥地域振興に資する事業であり市長が特に必要と認めるもの

※①～⑥の項目に該当する新たな事業で、既存のものは対象外。(これまでに行ってきた事業でも、新たな試

みを行う等、内容の充実を図っていくものは対象)また、市その他の補助対象となる事業や宗教的又は政治的な色彩を有するものは除きます。

■補助率 6割以内

■補助限度額 50万円

■申込方法 左記に備付けの書類で申込み

■申込期間 補助を受けようとする年度の3月まで

※詳細は、左記にお問い合わせください。

問 市民活動支援室

☎7515 (パトリア日田内)

井戸端交流サロン運営支援事業

高齢者や子育て中の方、子どもなど様々な世代の方が、気軽に公民館や民家、空き店舗等を利用して集い、情報交換等を行うための場づくりを支援します。

■対象団体 自治会又は自治会の構成団体(班・地区など)

■対象事業 お茶会や会食、ゲームなど主催者が自由に事業期間中(6月～平成23年3月まで)に継続して行う活動 ※グラウンドゴルフや囲碁など単一の軽スポーツや娯楽のみを行うものや商業活動

又は商業活動と連携したものは対象外。

■助成額

一団体当たり年額10万円

※参加者の直接的な飲食物代は対象外。

■募集数

市内全域で10団体程度

■申込方法 左記に備付けの書類で申込み(審査有り)

■申込期限 5月10日(月)

問 地域振興課地域振興係

☎8356 (市役所6階)

インターネット公売

物件下見会

■とき 4月16日(金)

午前10時～午後4時

■ところ

市役所3階301会議室

■公売への申込方法 左記ホームページから申込み

《ホームページアドレス》

<http://koubauctions.jp/>

<http://hoco.jp/>

■公売予定物件

花瓶、茶器、茶碗など

※公売する物件(動産)を直接確認できるのは、下見会のみとなります。また、公売物件は変更することがあります。

問 税務課納税係

☎8205 (市役所1階)



手続・届出先等の変更

これまで市で行ってきた事務の一部が、4月から日田消防署で行われます。手続方法等の詳細は、左記にお問い合わせください。

- ・火薬類の譲渡・譲受の許可
- ・火薬類の消費、廃棄物の許可
- ・取扱保安責任者の選任・解任届出の受理等

問 日田消防署 ☎ 22204

平成22年度「日田材需要拡大緊急対策」補助事業

支給対象

- ・居住目的で木造軸組工法により新築する住宅
- ・住宅のリフォーム(内装・増改築)及び住宅に付属する施設(倉庫・車庫・塀など)
- ・年度内に完成(新築住宅の場合)は上棟など)確認が可能な住宅

- ・日田材の使用量が木材使用量のおおむね80%以上を占める住宅

支給木材 日田材(市内で製材・加工されたもの)

※新築住宅は45万円分、リフォームは下限5万円分、上限20万円分を限度額とします。

募集戸数(先着順)

- ・新築住宅 年間100戸
 - ・リフォーム 年間100戸
- ※詳細は、左記にお問い合わせください。

問 顔の見える家づくり推進協議会(日田木材協同組合内)

☎ 2167
林業・木材産業振興課企画流通係
☎ 8362 (市役所3階)

保健・福祉

民間子育て活動を支援

市では、子育てサークル等の民間団体の子育て支援活動に対して、運営経費の助成を行います。

- 対象団体 市内で活動を行う10人以上の組織のうち、月1回以上の活動を実施している団体

対象活動

- ①子どもに対するボランティア活動
 - ②子どもに対する地域での自主的なイベント活動
 - ③子どもに関する情報誌の発行等の広報活動
 - ④子育て支援に向けた人材育成を目的とする活動
- 助成額 活動に要する経費の3分の2以内
- 限度額 10万円

■申込方法

左記に備付けの書類で申込み(審査有り)

■申込期限 4月30日(金)

※平成22年度中に発足の計画のある団体は、事前に左記にお問い合わせください。

問 こども未来室子育て支援係

☎ 8317 (市役所1階)
■肝臓機能障がいによる身体障害者手帳交付

身体障害者福祉法施行令の改正により、4月1日から認定基準に該当する肝臓機能障がいのある方、肝臓移植を受け抗免疫療法を実施している方に身体障害者手帳が交付されます。

■申込方法

左記に備付けの申請書、身体障害者手帳指定医が作成した診断書等を提出
※認定基準や申込方法など詳細は、左記にお問い合わせください。

問 社会福祉課障害福祉係

☎ 8290 (市役所1階)

国民年金保険料の引上げ

4月から国民年金保険料が440円引き上げられます。

■国民年金保険料(月額)

- ・平成21年度 1万4660円
- ・平成22年度 1万4660円

1万5100円

(平成22年度の年間納付金額は18万1200円)

問 社会保険課国保・年金係

☎ 8271 (市役所1階)
日本年金機構日田年金事務所

☎ 6174

試験

平成22年度 自衛官募集

幹部候補生

■対象

- ・一般、技術幹部候補生 20歳以上26歳未満
- ・歯科 20歳以上30歳未満
- ・薬剤幹部候補生 20歳以上26歳未満

■試験日・場所 5月15日(土)・16日(日) 日本文理大学(大分市)

■申込期限 5月10日(月)

■第1回一般曹候補生

■対象 18歳以上27歳未満の方

※ただし、平成23年3月に高校及び中等教育学校卒業予定者は、第2回一般曹候補生の対象となります。

■試験日・場所 5月22日(土) 自衛隊別府駐屯地(別府市)

■申込期限 5月10日(月)

※申込方法など詳細は、下記

お問い合わせください。

問 自衛隊大分地方協力本部

日田地域事務所

☎ 0809

国税専門官採用試験

■受験資格

・昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方(学歴不問)

・平成元年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方及び平成23年3月までに大学卒業見込みの方

■第一次試験日 6月13日(日)

■申込方法 左記に備付けの申込用紙で申込み

■申込期限(当日消印有効) 4月14日(水) 午後5時

※申込先は、希望する第一次試験地により異なります。

申込み等の詳細は、左記にお問い合わせください。

問 人事院九州事務局

☎ 0924317733

熊本国税局人事第二課

☎ 0963546171

日田税務署 ☎ 2136 (自動音声案内)



募集

「ひた宝さがし」実行委員会
参加者募集

「ひた宝さがし」は、日田の自然環境、歴史や文化などの地域資源を「ひたの宝」として市民の皆さんから募集するものです。集まった「ひたの宝」は、魅力あるまちづくりを行うために活用します。

活動内容 市民の皆さんから募集した「ひたの宝」を取材、整理し、冊子等の作成を行う

対象 市内在住の18歳以上の方

申込方法 左記に電話で申込み

申込期限 4月15日(木)

問 企画課政策企画係
☎8227 (市役所4階)

昆虫教室生募集

とき (全5回)

4月24日(土)、5月29日(土)、
6月26日(土)、7月31日(土)、
8月1日(日)(宿泊灯火採集)、
8月28日(土)

※途中からの参加はできません。

参加費 無料

募集数 (先着順) 約20人

申込方法

左記に電話で申込み
申込期限 4月16日(金)
※詳細は、左記にお問い合わせください。
問 博物館 ☎5394

日田の川を考える会
会員募集

日田の川を考える会は、市内の河川整備に関する意見交換や現地調査、小学生を対象にしたキャンプ「川の楽校」等を開催しています。

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、はがき又はメールで左記に申込み

申込期限 4月13日(火)
問 〒877-8601 (住所)

☎8357 (市役所2階)
(メールアドレス)
kanky@city.hita.oiita.jp

寄付のお礼
(2月分)

各小中学校へ	
一般寄付	6件
香典返し	1件
淡窓図書館へ	
一般寄付	1件

募集教室・内容

《昼の部》

教室名	対象	開催曜日	時間
はがき絵	一般	第1・第3火曜	10:00~16:30
三味線	"	第1~第3火曜	13:30~15:30
朗読を楽しむ教室	"	第1・第3水曜	13:30~15:00
絵画	"	第1~第3木曜	14:00~16:00
女声コーラス	"	毎週木曜	10:00~12:30
書道(昼)	"	第1~第3金曜	13:30~15:30
キーボード(大正琴)	"	毎週金曜	"
少年少女合唱団	小・中学生・高校生	毎週土曜	13:30~16:00

《夜の部》

教室名	対象	開催曜日	時間
ギタ	一般	毎週火曜	19:30~21:00
太極拳	"	第1~第4火曜	"
社交ダンス(火曜)	"	"	"
フラワーアレンジメント	"	第1・第3火曜	19:00~21:00
書道	"	第1~第3木曜	19:30~21:30
社交ダンス(木曜)	"	毎週木曜	"
民謡	"	第1~第3木曜	"
料理	"	第1・第3木曜	19:00~21:30
市民楽団	"	毎週木曜	19:30~21:30
英会話(木曜)	一般・高校生	第1~第4木曜	19:30~21:00
"(金曜)	"	第1~第4金曜	"
市民合唱団	一般	毎週金曜	19:30~21:30
大正琴	"	金曜(月3回)	"
絵てがみ	"	第2・第4金曜	"
エアロビクス	"	毎週金曜	"

中央公民館 趣味の教室受講生募集

開講日 4月30日(金)
受講料 月額1500~3000円程度

※受講料は講座によって異なります。
※このほか、運営費500円と教材費が別途必要です。

申込方法 下記窓口で申込み

申込期限 4月15日(木)
※申込みの少ない講座は開講しない場合があります。詳細は、左記にお問い合わせください。
問 中央公民館 ☎6868



JICA「青年海外協力隊」
「シニア海外ボランティア」
募集

■募集数

①青年海外協力隊 約1400人
②シニア海外ボランティア 約500人

■対象

平成22年5月17日現在で、
①満20歳から満39歳までの日
本国籍を持つ方
②満40歳から満69歳までの日
本国籍を持つ方

■申込期限 5月17日(月)

※詳細は左記ホームページを
ご覧ください。

問 JICA九州

☎0936718349
《ホームページアドレス》
<http://www.jica.go.jp>

●講座・教室・講演会

平成22年度
第1回看護力再開発講習会

■とき

6月4日(金)～7月9日(金)の
うち7日間(主に金曜日)
午前9時30分～午後4時30分

■ところ

日田市医師会講堂(清水町)

■受講料

無料(別途資料代が必要)

■内容

看護の動向、緊急時の看護、
病院実習、就業相談など
※全日程受講者には、修了証
書を交付します。

■申込方法

左記に電話又は
ファックスで申込み(折り
返し申込みに必要な書類を
送付します)

■申込期限 4月30日(金)

問 大分県ナースセンター

☎0975348118
(FAX)
0975372155

平成22年度第1回危険物取
扱者試験準備講習会

■とき・科目

・5月19日(水) 午前9時30分
～午後4時30分(法令)
・5月27日(木) 午前9時30分
～午後4時30分(物理化学)
■ところ サンヒルズびた
(田島3丁目)

■申込方法

左記に直接申込み

■申込開始日 4月20日(火)

問 日田市危険物安全協会事務局
(日田消防署危険物係内)

☎242204

●イベント

博物館野外教室

今年も、日程に合わせて講

師を派遣する博物館野外教室
を行います。地域づくりや総
合学習などに活用ください。

■内容 星空観察、バードウ
ォッチング、昆虫教室、自
然・植物観察

■講師料(講師謝礼)

6000円

※講師料の相談や内容など詳
細は、左記にお問い合わせ
ください。

問 博物館 ☎25394

●春の星空観望会

■とき 4月23日(金)

午後7時30分～9時30分

■ところ 生涯学習交流セン
ター(萩尾公園内)

■参加費 無料

■指導者 日天文同好会

■申込方法

左記に電話で申込み
問 博物館 ☎25394

問 新大鶴駅舎落成記念ウォー
キング大会(第12回大鶴公
民館ウォーキング大会)

参加者募集

■とき(小雨決行)

4月18日(日)

午前8時50分受付開始

■ところ

JR大鶴駅スタート・ゴール

■コース 大鶴駅から夜明駅
まで列車で移動し、新緑の

大肥川沿いを大鶴駅までウ
ォーキング

■参加費

500円(運賃等)

※保険は、公民館総合保険の
範囲内で対応します。

■募集数(先着順) 100人

■申込方法

左記に電話で申込み

■申込期限 4月14日(水)

問 大鶴公民館 ☎2846

●相談

こころと体の健康相談 無料

■とき 4月13日(火)

午後1～4時

■ところ

市役所7階702会議室

■相談員 保健師

■相談内容

不眠、食欲減退などこころ
と体に関する相談

問 社会福祉課障害福祉係

☎28290(市役所1階)

日田市身体障害者福祉協議
会による相談会 無料

巡回相談

■とき・ところ

・4月14日(水)、7月14日(水)、
10月13日(水)、平成23年1月
12日(水)

午前9時30分～正午

天瀬・中津江振興局

・7月1日(木)、11月4日(木)、
平成23年3月3日(木)

午前9時30分～11時30分

大山総合福祉センター

・6月3日(木)、10月7日(木)、
平成23年2月3日(木)

午前9時30分～11時30分

前津江保健センター

定例相談

■とき 毎月第2月曜日(月
曜日が休館の場合は翌日)

午前9時～正午

■ところ 三障がい事務局
(ウェルピア1階)

問 社会福祉課障害福祉係

☎28290(市役所1階)

「広報ひた」3月15日号の
中で、次のとおり誤りがあ
りましたので、訂正してお詫
びします。

11ページ(路線図)

誤 中ノ隈町

正 中ノ島町

16ページ し尿収集日程表

	町名	くみ取時期
誤	鶴河内町 大鶴町 三池町	毎月中旬
	大肥町 大肥本町 大目町	毎月下旬
	鶴河内町 大肥町 大肥本町	毎月下旬
正	鶴河内町 大肥町 大肥本町	毎月中旬
	大肥町 大肥本町 大目町	毎月下旬
	大鶴町 三池町	毎月上旬

人権なんでも相談所 無料

■とき・ところ

- ・毎週木曜日
- 午前9時～午後4時
- 法務局日田支局
- ・4月15日(木)
- 午前9時～午後4時
- 天瀬公民館

■相談員 人権擁護委員又は法務局職員

■相談内容 近隣問題、相続、離婚、金銭貸借、その他の法律及び人権侵害問題など

※このほかにも、随時相談を受け付けています。詳細は、左記にお問い合わせください。

問 大分地方法務局日田支局

☎2719

認知症高齢者等精神保健相談 (こころの相談日) 無料

■とき

- 4月20日(火) 午後2時～
- 1階診察室
- 大分県西部保健所

■相談員 専門医師、保健師

■相談内容 認知症高齢者等と暮らす家族等に対する専門医による医療相談(事前に電話で予約が必要です)

問 大分県西部保健所

☎3133

定例行政相談 無料

■とき・ところ

- ・4月20日(火)
- 午前9時～正午
- 大山振興局会議室
- ・4月21日(水)
- 午前9時～正午
- 上津江公民館

■相談員 行政相談委員

■相談内容 各官公庁に対する意見・要望や悩みごとなど

問 市民課3日以内窓口

☎8233 (市役所1階)

- 天瀬振興局 ☎8201
- 大山振興局 ☎3101
- 上津江振興局 ☎2011

弁護士による法律相談 無料

■とき 4月22日(木)

- 午後1～5時
- ウエルピア1階相談室

■相談員 弁護士

■相談内容 財産、金銭貸借、離婚等、法律に関わること

■募集数 8人(先着順)

※市内在住の方に限ります。事前に電話で申込みが必要

予約開始日 4月6日(火)

■予約開始日 4月6日(火)

- 午前8時30分～
- 問 日田市社会福祉協議会
- ☎7026

のびのび発達相談(子ども)の発達相談会) 無料

■相談員 医師、言語聴覚士、作業療法士、保育士、臨床心理士、保健師

■相談内容 言葉が遅い、発音が気になる等子どもの言葉に関する相談

問 申込期限 4月16日(金)

【申込先】

- 地域保健課健康支援係
- ☎3000 (ウエルピア内)

交通事故時の電話相談 無料

■とき 月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～正午、午後1～5時

相談員

日本損害保険協会職員

■相談内容 交通事故時の自賠責保険、自動車保険に関する相談など

問 【相談電話番号】(社)日本損害保険協会大分自動車保険請求相談センター

☎0975365043



日田駅前フリーマーケット

■とき 4月11日(日) 午前10時～午後3時(雨天中止)

■参加費 1ブースにつき、300円(高校生以下無料)

■お問い合わせ 日田プレイス西岡

■手描・型染友禅・手織作品展

■とき 4月13日(火)～18日(日) 午前10時～午後6時30分 (18日は午後5時まで)

入場料 無料

※体験コーナー有り

■お問い合わせ 高瀬

問 【相談電話番号】(社)日本損害保険協会大分自動車保険請求相談センター

☎09019703386

たけのこ掘り体験

■とき 4月25日(日) 午前10時～正午

■募集数 50人(先着順)

■参加費 一人3000円、小学生以下1000円

■申込方法 左記にフアック

■お問い合わせ 月出山まちづくり委員会(佐藤)

次回は **広報 した** 4月15日号 4月15日(木)に発送します。

平成22年度 市主催芸術文化事業のご紹介

パトリア日田・日田市民文化振興基金・文化振興の各事業で開催する催しを紹介します。

■有料 ◆無料

催事名	とき	ところ
■ウィーン少年合唱団 (基金事業)	5月20日(木)	大ホール
◆英国式金管合奏団 福岡フローリッシュプラス	6月6日(日)	"
■南こうせつありがとうふるさとコンサート	8月1日(日)	"
■松竹大歌舞伎	9月11日(土)	"
■ディナモシアターMUR-MUR (基金事業)	10月31日(日)	"
◆コツコツ節日本一大会	11月14日(日)	"
◆NHK「BS日本のうた」公開収録	12月2日(木)	"
■山形由美フルートコンサート	平成23年1月9日(日)	"
■第2回九州交響楽団日田定期演奏会	平成23年2月13日(日)	"
■小林道夫と佐藤俊介ピアノバイオリンリサイタル	12月12日(日)	小ホール
■日本画家岩澤重夫の軌跡 =望郷=	4月25日(日)～5月16日(日)	ギャラリー
■生誕百年 宇治山哲展	7月18日(日)～8月15日(日)	"
◆第3回日田市先哲展	平成23年1月8日(土)～2月6日(日)	"
◆市所蔵美術品公開展	平成23年2月17日(木)～3月13日(金)	"
■「第41回日展」バスツアー (基金事業)	4月24日(土)	福岡市美術館
■ふるさと落語 (基金事業)	6月25日(金)	大山ホール 中津江ホール
	6月26日(土)	小ホール



パトリア日田 イベントニュース

4月の休館日
5日・19日

日本画家岩澤重夫の軌跡
—望郷—

日田市名誉市民、文化功労者である故岩澤重夫画伯の日展作品や素描画などを紹介します。

■とき

4月25日(日)～5月16日(日)

※オープニングセレモニーは4月25日午前10時～

■ところ

ギャラリー

■内容 日展作品など20点、素描画20点、愛用品等

■入場料 一般300円、高校生以下無料、70歳以上は200円です。

■ギャラリートーク

■とき

4月25日(日) 午前10時30分～

■講師 大阪成蹊大学教授 太田垣實氏



天水

ウィーン少年合唱団

■とき

5月20日(木) 午後6時30分開演 (午後6時開場)

■ところ

大ホール

■プログラム

・ウィーンの森の物語 (J・シ

ユトラウスII)、グローリア (ヴィヴァルディ)
・アメージング・グレイス、世界に一つだけの花 ほか

■入場料(全席指定) S席45

00(2500)円、A席40

00(2000)円、B席35

00(1500)円、車いす席

4000(2000)円

※(内)は高校生以下の料金です。また、当日券は500円増しです。

※未就学児の入場は、お断りしています。

■前売り券販売開始日 友の会 4月8日(木) 一般 4月13日(火)

※時間はいずれも午前9時～

■前売り券販売場所

パトリア日田、市各振興局、市各振興センター



ふるさと落語

大山寄席・中津江寄席

■とき

6月25日(金) 午後7時開演 (午後6時30分開場)

24)

4月 ガレリア展示・ロビーコンサート 無料

- ・12日(月)～28日(水) 日田おおやま梅まつりフォトコンテスト作品展示 (出展：大山まつり実行委員会)
- ・17日(土) 午後3時30分開演 6本のフルートによる音楽の花束コンサート (出演：橘フィルフルートアンサンブル)



三遊亭 鳳志

桂 平治

■ところ・出演
・大山ホール
・桂平治、春風亭昇々

・中津江ホール

・三遊亭鳳志、春風亭朝也

■入場料(自由席)

一般1000円、高校生以下
500円

パトリア日田寄席

■とき 6月26日(土)

午後2時開演(午後1時30分
開場)

■ところ 小ホール

■入場料(自由席)

一般2000円、高校生以下
1000円

■出演 桂平治、三遊亭鳳志、
春風亭昇々、春風亭朝也

■前売り券販売開始日

いずれの公演も4月21日(水)
午前9時

■前売り券販売場所

パトリア日田、市各振興局、
市各振興センター

パトリア日田鑑賞友の会会員
を募集します

今年から、事業所会員を新設
しました。

■資格

・市内及び市外にお住まいの方
・市内事業所

■特典

・対象公演のチケット先行購入
・入場料の割引(事業所会員は
除く)

・小規模公演等の無料招待

・友の会会報の郵送 など

■入会金 無料

■年会費

・個人会員 一般3000円
高校生以下1000円

・ペア会員 一般5000円

・一般・高校生以下3500円

・事業所会員

一口1万円(一口5人まで)

■会員の期間 入会日から平成

23年3月31日まで

■募集数

・個人・ペア会員

5000人程度

・事業所会員

50口程度

■申込方法 申込用紙に必要事

項を記入の上、年会費を添え

て申込み

■申込先 パトリア日田又は市

各振興局、市各振興センター

■受付開始日

4月1日(木) 午前9時

パトリア日田 ボランティア
スタッフを募集します

市民の皆さんと共に会館を創
り上げていくため、市民文化ボ
ランティアを募集します。(研修
や視察有り)

■募集スタッフ

・フロントスタッフ
・公演時の客席案内など

・ステージスタッフ(PTCA)

(舞台美術・音響・照明)

・情報誌編集スタッフ

(情報誌編集・発行)

■申込期間 随時

■申込方法 電話又は直接パト

リア日田に申込み

日田市民文化振興基金事業
「第41回日展」バスツアー
参加者募集

■とき 4月24日(土)

■ところ 福岡市美術館

■参加費 大人2000円、小

・中学生、高校生1000円

※身体障害者手帳、療育手帳、

精神障害者保健福祉手帳をお

持ちの方は、割引等がありま

す。

■募集数 160人申込み多

数の場合は抽選)

■申込方法

電話でパトリア日田に申込み

■申込期限

4月10日(土) 午後7時

パトリア日田 4・5月の催し(貸館分) ※その他の催しなど詳細は、お問い合わせください。

催事名	とき・開演時間	入場料	問い合わせ先
吉田陽二(遺作展) 絵画展	4月2日(金)~6日(火) 午前10時~午後6時 (6日は午後4時まで)	無料	吉田 24-5638
藤間真千 芸歴45周年記念公演	4月11日(日) 午前11時~	3,500円	藤間真千 22-6812
一般講演会	4月13日(火) 午後7時~	5,000円	桜木事務所 23-1170
菅原高志+川嶋哲郎ライブ	4月20日(火) 午後7時~	2,500円	日田ジャン・ジャン (江田)090-8297-9230
藤間賢伸社中 おさらい会	4月25日(日) 午後0時30分~	無料	藤間賢伸 23-1465
劇団カッパ座「なないろのにじ」	5月1日(土) 午後1時30分~	前売券1階2,000円 2階1,500円 (当日は各500円増し、 3歳以上有料)	日田カッパ友の会事務局 24-1839

【問い合わせ】文化振興課(パトリア日田内) ☎ 25-5000 FAX 25-5001

住宅用太陽光発電システム設置費用の一部を補助します

太陽電池を使用して家庭で作られた電力のうち、自宅で使われない余った電力を10年間電力会社に売ることができるようになりました。

この制度を利用し、日本の太陽光発電導入量を拡大することで、エネルギー源の多様化に加えて、温暖化対策や経済発展にも大きく貢献できると期待されます。

市では、この住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、設置費用の一部を補助します。

申込期間 随時

原則として着工予定日の15日前までに申請が必要です。

募集数（先着順） 100件

補助金額

太陽電池モジュールの公称最大

出力1kw当たり3万円

（上限額は10万円）

対象者

次のいずれにも該当する方

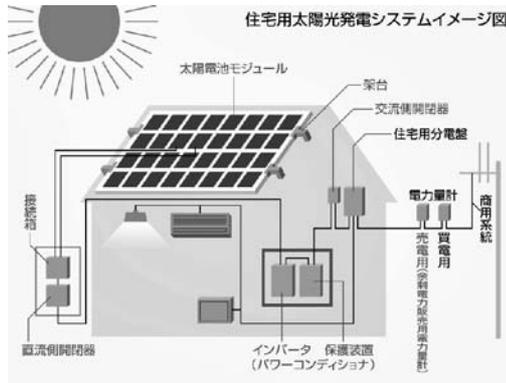
- ・自ら居住する市内の住宅に太陽光発電を設置する個人又は太陽光発電付き建売住宅を購入する個人で、電灯契約をしている方
- ・市税等を完納している方

対象住宅

専用住宅又は店舗・事務所兼用住宅（別荘は対象外）

対象システム

最大出力が10kw未満で、かつ、システム価格が1kw当たり70万円（税抜き）以下であること



詳細は、左記にお問い合わせください。

水郷ひたづくり推進課企画推進係

8357（市役所2階）

キャンペーンレディ奮闘記

第11回目は、原田千尋さんが担当します。



皆さん、こんにちは。キャンペーンレディの原田です。

桜の花も満開となり、ますます日田の町が美しく感じられますね。

私たちキャンペーンレディが参加したイベントを振り返ってみると、観光祭、天領まつり、日田祇園祭、おひなまつりなど1年を通して様々な行事に参加し、その行事や日田のPRを行ってきました。

また、キャンペーンレディの活動は市内だけでなく、市外や県外でのイベントもあり、多くの方に日田の観光地やグルメ、イベント等を紹介できたことをとてもうれしく感じています。

最近では3月3日から8日まで、福岡市天神の博多大丸福岡天神店で「天領のまち大丸・日田展」が開催され、キャンペーンレディもPRを行いました。会場では市内87業者による食品・工芸品などの物産販売のほか、私たちは、会場に訪れた方たちに生花を無料で配布するイベントに参加しました。大盛況だったこの

イベントには、6日間で約3万人が会場に訪れました。

さて、私たちキャンペーンレディの活動も残すところ約2か月となりました。本当にあつという間の1年間でしたが、忙しい中にも学ぶことが多く、とても勉強になった1年間でした。

日田市には、1年を通じてたくさん観光客が訪れ、日田の町はますますにぎわいを見せているように感じます。残りの数か月間はもちろんですが、キャンペーンレディの任期終了後も日田市が元気で活気あふれた町になるよう、私たちはできる限り応援していきたいと思っています。



多くの人でにぎわった「天領のまち大丸・日田展」

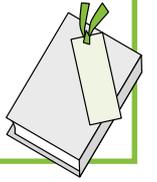
図書館に行こう！

淡窓図書館 ☎22-2497 《FAX》26-3210
《ホームページアドレス》http://www.library-tansou.jp/

☆4月の休館日 5・12・19・22・26・29日

☆開館時間 午前10時

☆閉館時間 火～土曜：午後7時
日曜：午後6時



【新刊図書のご案内】

■一般書

- ・井沢式新ニッポン風土記
(井沢元彦／旅行読売出版社)
- ・メダカの救急箱100問100答 (小林道信／誠文堂新光社)
- ・企業の知恵で農業革新に挑む！
(山下一仁／ダイヤモンド社)
- ・身命を惜しまず (津本 陽／徳間書店)
- ・羊毛フェルトのどうぶつおやつマスコット
(Chiku Chiku／河出書房新社)
- ・風の詩 (星野富弘／学研パブリッシング)
- ・いまこそ家系図を作ろう
(岩本卓也・八木大造／ 出版社)

■児童書

- ・はるですよ (柴田晋吾／金の星社)
- ・パパとミッポと海の1号室 (田部智子／岩崎書店)
- ・こころを育てる魔法の言葉1 (中井俊巳／汐文社)

【おいでよおはなし会】

- ・4月10日(出) 午後2時～ 児童コーナー

【図書館からのお知らせ】

- ・第52回子ども読書週間「たんけんしたいな本の森」
とき 4月23日(金)～5月12日(水)
- ・おたのしみ会
とき 4月25日(日)
ところ 2階研修室

※人形サークル「ぽてと」の皆さんが、いろいろなおはなし、あそびをします。

※期間中は、おはなし会以外にも様々な行事を予定しています。是非、図書館にお越しください。

～じゃあ、読もう。～平成22年は「国民読書年」です

平成20年6月、国会の決議で「国民読書年に関する決議」が採択されたことに伴い、平成22年は「国民読書年」に制定されました。淡窓図書館も、多くの方に利用してもらえるような魅力ある図書館を目指します。



【図書館おすすめの本】

今
まで仲の良かったイワンの家とガブリーロの家。何でもない争いが、とんでもない事になってしまいが、憎しみ合っていた彼らの家族を元のように回復させた出来事とは？
深いメッセージを伝えてくれる絵本です。



火は早めに消さないと
トルストイ原作 柳川茂文 小林豊画
／いのちのこぼ社



何とかなるさ！
山崎直子／サンマーク出版

日
本人女性で初めて宇宙飛行士として挑戦し続けている山崎さん。山崎さんの幾重にもわたる困難と、それを乗り越えて夢を実現させようとしている姿に勇気付けられます。仕事をしていく上で、家事や子育てとどう向き合うのか、仕事を持つお父さんやお母さんにも読んでもらいたい一冊です。

新
聞を読むのは苦手という方もいると思いますが、この本は、最新ニュースを分かりやすく紹介し、子どもと一緒に社会情勢を勉強することができます。
小学生のうちから新聞を読む習慣を付ける方法が満載です。



池上彰の親子で新聞を読む！
池上 彰／毎日新聞社

4 がつ

遊びにおいでよ！じどうかん

あそぶ

つくる

みる・きく

<p>中央児童館 ☎27-6406</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムあそび 13・20・27日(火) 午前11時～ ・療育「音あそび」 23日(金) 午前11時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり作り 16日(金)～21日(休) 午前10時～午後3時 	<ul style="list-style-type: none"> ・すすく相談 8日(休) 午前9時30分～正午 ・おはなし会 15・22日(休) 午前11時～
<p>天瀬児童館 ☎57-8922</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみ会 24日(土) 午前11時～正午 	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり製作 ①乳幼児 16日(休) 午前10時～ ②小学生 27日(火)・28日(休) 午後4時～、 29日(休) 午前10時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 14日(休) 午後4時～ ・すすく相談 16日(金) 午前10時～
<p>大山児童館 ☎52-2901</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆はっぴーきっず 毎週火曜日 午前10時30分～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間割表作り 10日(土) 午前10時30分～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・すすく相談 16日(金) 午前10時～ ・ビデオ上映・おはなし会 24日(土) 午後2時～

松原児童館 (☎52-2922) は、毎週土曜日開館です。

ご利用ください！子育て支援施設

あそぶ

つくる

みる・きく

<p>チャイルドプラザ ☎25-5300</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての日 6・13・20日(火) 午後3時～ ・パパの日 11日(日) 午後2時～ ☆親子体操の日 21日(休) 午前11時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ☆作って遊ぼう 7日(休) 午前11時～ ☆ペタペタの日 19日(月) 午前11時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウキウキシアター 12日(月) 午前11時～ ・ベビーデー 14・28日(休) 午前11時～
<p>ひのくま 子育て支援センター ☎22-7505</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プレママクラブ 21日(休) 午後1時30分～ ・せいまお兄さんとエクササイズ 28日(休) 午前10時30分～ 	<ul style="list-style-type: none"> ☆こいのぼり製作 15日(休) 午前9時30分～ ☆スクラップブック 19日(月) 午後1時30分～3時 ☆親子クッキング 20日(火) 午前10時～正午 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談 9日(金) 午前11時～ ・うたとお話会 12日(月) 午前11時～ ☆試食会 21日(休) 午前11時15分～
<p>丸の内 子育て支援センター ☎23-1890</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ぴよぴよルーム 20日(火) 午前9時30分～ ・お誕生日会 30日(金) 午前11時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり製作 22日(休)・23日(金) 午前9時30分～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 13日(火) 午前9時30分～ (母子健康手帳持参) ・子育て相談日 28日(休) 午前11時～、午後1時～
<p>前津江 子育て支援センター ☎53-2409</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 16日(金) 午前10時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチday 21日(休) 午前10時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせ 7日(休) 午前10時～ ・おしゃべりタイム 28日(休) 午前10時～

☆印の行事は、予約が必要です。詳しくは各施設にお問い合わせください。

日曜・祝日当番医

内科

◎◎◎急患に限ります
◎往診はしません
◎午前9時～午後5時

月	日	病医院名	所在地	電話
4	4	坂東小児科	誠和町	22-3300
	11	桂林胃腸科循環器科病院	城町1丁目	22-1231
	18	麻生小児科医院	淡窓2丁目	24-2323
	25	隈診療所	隈1丁目	22-0033
	29	岩尾病院	淡窓2丁目	22-6161
5	2	佐藤内科医院	田島1丁目	22-1170
	3	膳所医院	本町	22-3292
	4	下飛田小児科	中央1丁目	24-1148
	5	日野内科	天神町	23-6009
	9	福田医院	清岸寺町	22-1648

外科

◎◎◎急患に限ります
◎往診はしません
◎午前9時～午後5時

月	日	病医院名	所在地	電話
4	4	堀田クリニック	新治町	22-2662
	11	秋吉病院	豆田町	23-0808
	18	大河原病院	隈2丁目	22-3131
	25	原病院	三本松2丁目	22-7151
	29	城谷病院	元町	23-6115
5	2	五反田胃腸科外科病院	若宮町	23-8386
	3	堀田クリニック	新治町	22-2662
	4	秋吉病院	豆田町	23-0808
	5	大河原病院	隈2丁目	22-3131
	9	原病院	三本松2丁目	22-7151

※変更することがありますのでご注意ください。
問い合わせは市役所 ☎③3111 又は 夜間・休日当番医案内 ☎③0099 (午後5時以降音声テープ対応) へ。

歯科

月	日	病医院名	所在地	電話
4	4	⊗はたの歯科医院	豆田町	22-7736
	11	もちまつ歯科医院	清水町	22-8071
	18	後藤歯科医院	東町	22-0002
	25	北山歯科医院	大山町西大山	52-3553
	29	⊗中村歯科医院	下井手町	23-2228
5	2	村山歯科医院	本町	22-3303
	3	高田ビル歯科医院	三本松2丁目	22-2317
	4	⊗またけ歯科クリニック	新治町	28-7688
	5	せさき歯科	中央1丁目	23-6481
	9	田吹歯科医院	吹上町	24-5510

※診療時間は午前9時から午後6時までです。
(ただし⊗印は午前9時から正午までです。来院前にお電話ください)

夜間当番医 (午後7時～10時)

月	日	曜	病医院名	所在地	電話
4	1	木	松浦クリニック	中央1丁目	24-4155
	2	金	麻生小児科医院	淡窓2丁目	24-2323
	3	土	岩尾病院	淡窓2丁目	22-6161
	4	日	坂東小児科	誠和町	22-3300
	5	月	こじかこどもクリニック	清岸寺町	28-8771
	6	火	聖陵花月クリニック	清水町	27-5050
	7	水	下飛田小児科	中央1丁目	24-1148
	8	木	佐藤内科医院	田島1丁目	22-1170
	9	金	若宮病院	南元町	22-7171
	10	土	福田医院	清岸寺町	22-1648
	11	日	桂林胃腸科循環器科病院	城町1丁目	22-1231
	12	月	日野内科	天神町	23-6009
	13	火	隈診療所	隈1丁目	22-0033
	14	水	河津内科呼吸器科	石井町2丁目	23-8123
	15	木	膳所医院	本町	22-3292
	16	金	岩尾病院	淡窓2丁目	22-6161
	17	土	松浦クリニック	中央1丁目	24-4155
	18	日	麻生小児科医院	淡窓2丁目	24-2323
	19	月	こじかこどもクリニック	清岸寺町	28-8771
	20	火	聖陵花月クリニック	清水町	27-5050
	21	水	下飛田小児科	中央1丁目	24-1148
	22	木	桂林胃腸科循環器科病院	城町1丁目	22-1231
	23	金	福田医院	清岸寺町	22-1648
	24	土	若宮病院	南元町	22-7171
	25	日	隈診療所	隈1丁目	22-0033
	26	月	坂東小児科	誠和町	22-3300
	27	火	松浦クリニック	中央1丁目	24-4155
	28	水	河津内科呼吸器科	石井町2丁目	23-8123
	29	木	岩尾病院	淡窓2丁目	22-6161
	30	金	こじかこどもクリニック	清岸寺町	28-8771
5	1	土	聖陵花月クリニック	清水町	27-5050
	2	日	佐藤内科医院	田島1丁目	22-1170
	3	月	膳所医院	本町	22-3292
	4	火	下飛田小児科	中央1丁目	24-1148
	5	水	日野内科	天神町	23-6009

※変更することがありますのでご注意ください。
問い合わせは市役所 ☎③3111 又は 夜間・休日当番医案内 ☎③0099 (午後5時以降音声テープ対応) へ。

※救急指定病院は、入院治療が必要な重症患者を対象とします。対象とならない方の受診により、救急指定病院の業務に支障を来しますので、気になる症状がある場合は、早めにかかりつけ医に受診し、夜間等に診察が必要になった場合は、上記の「当番医」で受診しましょう。

- ◆救急指定病院 日田中央病院(淡窓2丁目) ☎③3181、聖陵岩里病院(銭淵町) ☎②1600
済生会日田病院(清水町) ☎④1100、一ノ宮脳神経外科病院(竹田新町) ☎④6270
- ◆大分県こども救急電話相談 ☎097-503-8822 又は #8000 (プッシュ回線、携帯電話)
- ◆こどもの救急ホームページ 社団法人日本小児科学会《ホームページアドレス》 <http://kodomo-aq.jp>



藤井遥花ちゃん(3歳・上野町)
お誕生日おめでとう♡
はるとゆりの笑顔に家族みんなが元気をもらっています。いっぱい楽しい時間を過ごそうね!!



津留翔瑛ちゃん(3歳・石井町2丁目)
翔ちゃん、お誕生日おめでとう。みんないつも翔瑛の笑顔にいやされてるよ★翔ちゃんだ〜いすき♡



江藤桃子ちゃん(3歳・財津町)
3歳おめでとう！
4月から幼稚園楽しみだね！紫乃ちゃんと元気に育ってね。



用松拓海ちゃん(3歳・清水町)
3歳おめでとう。いつも家族に幸せを運んでくれてありがとう。これからの成長が楽しみです。



松尾青悟ちゃん(2歳・田島1丁目)
いつも元気いっぱいの青悟、お誕生日おめでとう。青悟がいるだけでお父さんもお母さんも幸せ♡優しくわんぱくに育ってね！



佐藤優里杏ちゃん(2歳・中釣町)
2歳!!お誕生日おめでとう!!いつもかわいい笑顔がありがとう。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡



坂本幸祐ちゃん(2歳・石井町3丁目)
お誕生日おめでとう。
みんな幸ちゃんの笑顔にいつもいやされてるよ♡ありがとう。



野村奈央ちゃん(2歳・南友田町)
大きなけがや病気もなくすくすくと育ってくれてありがとう。あなたの成長が楽しみな毎日です。



松尾望未ちゃん(1歳・琴平町)
お誕生日おめでとう!!
これから彩花お姉ちゃんと元気で仲良く、たくさん笑顔を見せてね！



大曲悠斗ちゃん(1歳・南元町)
イタズラ好きな悠斗くん。これからもたくさん泣いて笑って、元気に大きくなってね！
1歳おめでとう！



小幡来実ちゃん(1歳・清岸寺町)
くるちゃん、お誕生日おめでとう。あなたがいてくれるだけで周りのみんなは幸せいっぱいです。これからもたくさん笑顔を見せてくださいね。



吉田乃輝歩ちゃん(1歳・田島1丁目)
我が家のアイドル、のつきい☆お誕生日おめでとう!!いつも家族を和ませてくれてありがとう。これからもお姉ちゃんたちと仲良くね！

日田市民憲章

- ・ 伝統と文化をたつとび、豊かな心を育てよう
- ・ 明るく胸を張って働こう
- ・ お互いに信じあい、
あたたかい心で人に接しよう
- ・ きまりを守り、よい習慣を身につけよう
- ・ 水と緑と空を大切に、美しい町をつくろう

人口と世帯

(平成22年2月28日現在)

- 人口 72,667人 (前月比-11)
- 男 34,285人
- 女 38,382人
- 世帯 26,553世帯

